

新幹線誘客キャッチコピー「つるが、発見！」ロゴマーク募集要項

新幹線敦賀開業まちづくり推進会議

1 趣旨

敦賀（つるが）市では、2024年春の北陸新幹線敦賀開業を契機に、市内の賑わい創出を図るとともに、さらなる誘客に繋げていくことを目指し、官民連携組織となる「新幹線敦賀開業まちづくり推進会議（以下、「推進会議」という。）を立ち上げ、様々な施策に取り組んでいます。

推進会議では、誘客キャッチコピーとして「つるが、発見！」を掲げ、訪れたことのない方の「新たな発見」だけでなく、市民にとっての魅力の再発見や、市外で見つけた敦賀のものなどをきっかけに、より多くの方に敦賀を知ってもらえるような取り組みを行っていきたいと考えています。

誘客キャッチコピー「つるが、発見！」をより広く発信していくために使用するロゴマークを次のとおり募集します。

2 使用目的

募集するロゴマークは、推進会議が制作するポスター等の印刷物、特設ホームページ、ノベルティグッズをはじめ、推進会議の所属団体や市民等による活動などにおいて、広く活用します。

3 募集内容

北陸新幹線敦賀開業をPRするロゴマーク

- ・誘客キャッチコピー「つるが、発見！」と一体的に使用するロゴマークを募集します。
- ・別紙（参考資料）の内容を確認し、キャッチコピーの作成意図や敦賀市の特徴を踏まえた上で応募してください。

4 募集期間

令和5年2月16日（木）から4月14日（金）17時00分まで

※郵送の場合は4月14日（金）必着とします。

※電子メールの場合は4月14日（金）17時00分まで受け付けます。

5 賞

- ・最優秀賞（1点） 賞金10万円
- ・優秀賞（2点） 賞金2万円
- ・特別賞（数点） 敦賀市の特産品等

※受賞者が未成年の方の場合、賞金の授与には保護者の方の同意を必要とします。

6 応募資格

どなたでも応募できます。(年齢、居住地、プロ・アマ等は問いません。)

7 応募規定

- (1) 応募作品は、1人何点でも応募可能とします。ただし、応募用紙1枚につき1作品の応募とします。複数応募する場合は、応募用紙と作品の組み合わせが分かるようにしてください。また、同一作品による複数の応募はできません。
- (2) 企業・グループでの応募も可能ですが、その場合は代表者1名を決め、その方が応募の手続きを行ってください。
- (3) 応募作品は、自作で未発表のものとし、第三者の著作権や商標権等の権利を侵害しないものに限ります。
- (4) 応募に要する費用(デザイン費・郵送費等)は応募者の負担とします。
- (5) 応募作品は返却いたしません。

8 デザイン仕様

- (1) サイズ
 - ・サイズは自由としますが、A4サイズ(210mm×297mm)を推奨します。
 - ・縦横比は自由ですが拡大・縮小にも対応できるデザインとしてください。
 - ・最小使用サイズは、縦または横幅1cm程度を想定していますので、そのサイズでも見やすくなるよう配慮してください。
- (2) 色
 - ・自由とします。ただし、フルカラー・モノクロ・単色で使用する場合がありますことを考慮してください。
- (3) 構成
 - ・図形(シンボルマーク)と文字(ロゴタイプ)を組み合わせた文字図形一体型のロゴマークとしてください。
 - ・なお、文字(ロゴタイプ)は「つるが、発見!」を使用することとし、ひらがな、漢字、記号の表記は変更しないでください。
- (4) データ
 - ・電子データで応募する場合、ファイル形式はJPEG又はPDFとします。
 - ・データ容量は4MB以内、解像度は350dpi程度としてください。

9 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入し、応募作品とあわせて電子メールまたは郵送によりご応募ください。FAXでの応募は受け付けません。

- (1) 電子メールの場合
 - ・電子メールの件名を「ロゴマーク応募」とし、応募用紙と応募作品のデータを添付のうえ、下記応募先あて送信してください。
- (2) 郵送の場合
 - ・応募用紙と応募作品(紙又はデータを保存した電子媒体(CD-R 推奨))を下記応募先へ郵送してください。

10 選考方法及び選考基準

(1) 選考方法

- ・応募作品の中から、推進会議情報発信部会において候補作品 5 点程度を選出し、その後市民投票を実施したうえで、推進会議において受賞作品を決定します。

(2) 選考基準

- ・敦賀市の魅力が感じられるデザインであること
- ・親しみやすいデザインであること
- ・オリジナリティがあること

※点数が並んだ場合は、市内在住の応募者を優位とします。

11 結果発表

令和 5 年 6 月頃に発表予定です。

なお、発表前に受賞者には直接通知のうえ、ホームページ等で公表します。

12 著作権等に関する事項

- (1) 受賞作品の著作権（著作権法（昭和 45 年法律第 48 号）第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む。）、その他の一切の権利は推進会議に帰属するものとし、受賞者は当該作品に関し、著作権人格権を主張することはできません。

- (2) 下記の場合、選考結果発表後であっても決定を取り消すことがあります。

ア 公序良俗に反する場合

イ 応募内容に虚偽の記載をした場合

ウ 受賞作品が既発表のものと同じもしくは酷似している場合

エ 第三者の知的財産権の侵害の恐れがある場合

オ 法令または本要項に反する場合

- (3) 受賞作品について、第三者から権利の侵害、損害賠償等の主張がなされた場合、受賞者は自己の責任と費用において解決を図るものとし、推進会議は一切の責任を負いません。

- (4) 受賞作品は、使用するうえで加筆等の変更を含む必要な修正を行う場合があります。

13 個人情報の取扱い

- (1) 応募者の個人情報は、応募作品の選定、選定結果の通知、受賞作品の発表等、本事業に関する用途以外の目的には使用しません。

- (2) 受賞者発表の際には、受賞作品とともに受賞者の住所（市区町村名まで）、氏名（雅号可）、作品の説明等を公表します。また、受賞者の情報は敦賀市ホームページなど、推進会議に所属する団体のホームページ等で公開する場合があります。

14 その他の留意事項

- ・ご応募に対する受付通知はいたしません。
- ・選考過程や選考結果に関する問合せには対応できません。
- ・結果発表までの間は、応募作品を他者に公表しないでください。

- ・提出後に応募作品を修正することはできません。
- ・紙媒体でご応募いただいた作品は、推進会議が委託する事業者により電子データ化して使用します。
- ・絵柄（シンボルマーク）と文字（ロゴタイプ）をそれぞれ単体で使用する（例えば、シンボルマークのみを使用する）場合があります。
- ・応募用紙の提出をもって本募集要項に同意いただいたものとみなします。（複数人での応募の場合は、制作に関わった全員の同意をいただいたものとみなします。）

15 応募先・問い合わせ先

- ・新幹線敦賀開業まちづくり推進会議
事務局：敦賀市観光部新幹線誘客課・敦賀商工会議所
- ・住所：福井県敦賀市中央町2丁目1番1号
- ・TEL：0770-22-8241
- ・E-mail：shinyu@ton21.ne.jp

1 敦賀市の特徴

(1) 敦賀市ってどこ？どんなところ？

- ・敦賀市は福井県のほぼ中央に位置し、日本でも概ね中央あたりにあります。琵琶湖のちょうど真上あたりが敦賀市です。
- ・日本海に面し、重要港湾敦賀港を擁する天然の良港でもありますが、他の三方は山に囲まれ、平野部が狭い地形となっています。

(2) 交通の要衝

- ・敦賀市は、古くから海外との交易があり現在でも重要港湾として位置づけられている敦賀港があることから、交通の要衝として発展してきた街です。
- ・1882年には日本海側で初めて鉄道が敷設されており、1912年には東京から敦賀を経由してロシアのウラジオストクへ、その後シベリア鉄道でヨーロッパまでを結ぶ「欧亜国際連絡列車」が走っていました。
- ・現在の道路網でも関西や中京から2時間圏内でアクセスでき、2024年春に北陸新幹線が敦賀まで延伸することで関東からもアクセスしやすくなります。

(3) 鉄道と港のまち

- ・(2)でも触れていますが、敦賀市は「鉄道と港のまち」です。
- ・港の歴史を象徴する「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」と鉄道の歴史を象徴する「海を越えた鉄道～世界へつながる鉄道のキセキ～」の二つのストーリーが文化庁の日本遺産に認定されており、数々の構成文化財が見られます。

(4) 人道の港

- ・国際港として発展した敦賀港は、1920年代にロシア革命の動乱によりシベリアで家族を失ったポーランド孤児が、1940年代には杉原千畝氏の発給した「命のビザ」を携えたユダヤ難民が上陸した日本で唯一の港です。
- ・当時のまちのひとたちが彼らを温かく迎え入れた「人道の港」としての歴史があり、オンリーワンのストーリーとして敦賀の人の魅力を発信しています。

(5) 観光地やグルメなど

- ・敦賀市には、歴史的に価値の高いスポットが点在し、海や山など自然を感じられるスポットも多くあります。
- ・北陸道総鎮守であり、鳥居が日本三大木造大鳥居になっている「氣比神宮」や、日本三大松原に数えられる「氣比の松原」、北陸のハワイとも呼ばれる無人島「水島」などが有名です。
- ・敦賀に来たら食べたいグルメとして、職人業が光る「おぼろ昆布」が有名ですが、「敦賀真鯛」や「敦賀ふぐ」などの海の幸や敦賀市民のソウルフード「ソースカツ丼」もオススメです。
- ・詳しくはコチラをご覧ください。



2 キャッチコピー「つるが、発見！」について

「つるが、発見！」は、北陸新幹線敦賀開業に向け「市内の盛り上がり」と「市外からの誘客」を同時に目指すため、敦賀市の「等身大の魅力」を起点に作成したキャッチコピーです。

市民の方を中心に行ったヒアリングの結果、「人の魅力」や「交通の要衝」という魅力に加え、「様々な奥深い魅力」があるという意見が多かったことから、住む人も関わる人も訪れる人も、それぞれに敦賀の「等身大の魅力」を見つけてほしいという思いを込めたキャッチコピーとなっています。



つるが、 発見！

2024年春。

これまで金沢が終点だった北陸新幹線が、
ついに、福井県敦賀市まで開通します。

正直ここは有名な観光地ではありません。

もしかしたら「つるが」という地名を
聞いたことない人もいるでしょう。

しかし敦賀は、実はすごいです。

古くから鉄道と港の拠点として栄え、
様々な文化が混ざり、根付いてきた日本の要所。

歩けば、至るところに歴史や名所がある。

都市にはない豊かな自然、新鮮な食、人の優しさ。

異文化を受け入れ、誰でも居心地が良いまち。

きっとあなたの知らない日本に出逢える。

来るたびに、見てまわるほどに、新しい発見がある。

さあ、あなたの好きな敦賀を見つけてください。

